ケータイを「くるくる」。しましょう!

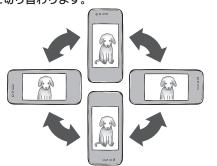
ケータイを「くるくる」(くるりん)すると、こん なことができます。ぜひ覚えておきましょう。

(くるりん)

クローズポジションで操作します。

画面表示回転 画面もくるくる。

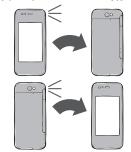
回転した方向に合わせて、画面が縦横に自動的に切り替わります。





クイック 「くるりん」は、 サイレント ストップの指令。

着信中やアラームなどの鳴動中にひっくり返す と、着信音やバイブレータが一時停止します。



- ◆あらかじめ「アクション設定」(取扱説明書参照) で「クイックサイレント」を「On」にしてください。
- ●音の種類によっては、停止しないことがあります。



ケータイを「シャカシャカ」しましょう!

ケータイを「シャカシャカ」(トントン)するだけで、ケータイ が操作できます。まずは「アクション練習」で内緒のコツを習 得。あとは、実際に試しながら、覚えていきましょう。

練習しましょう!

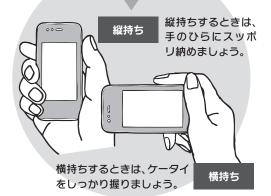
ケータイで次の操作を行うと、「シャカシャカ」(トントン)が練習できます。

よ●●◇「設定」●●●本体設定画面で◇「モーションコントロールよ ¦設定」⇒●●◇♪「アクション練習」⇒●●◇シ練習項目選択⇒●⇒¦ 一画面に従って操作

「拡大/縮小、前/次コンテンツ、縦持ち、 横持ち、背面タップ、魅せフォト操作



正しい持ちかたを 覚えましょう。



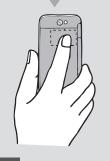
左や右に「シャカシャカ」。 簡単だけど、何ができる?



手前や奥に「シャカシャカ」。 振りかたに注意しましょう。



裏を「トントン」。 何が起こる?



利用中の機能を一発終了。

実際に「シャカシャカ」してみましょう。

(444)

はじめに確認しましょう。

- **クローズポジションに していますか?** オープンポジションでは 利用できませh。

・画面は点灯して いますか?

消灯しているときは、サイドボタンを押してください。

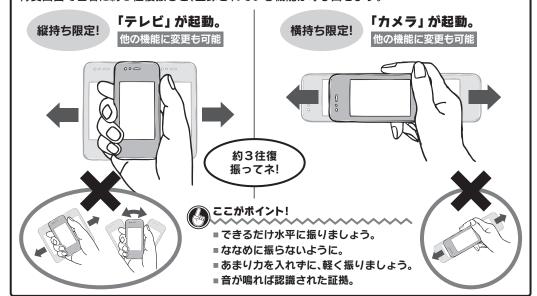
- **誤動作防止を 設定していませんか?**設定しているときは、 □ を長
く押して解除してください。

十分注意しましょう。

- ●ケータイのスピーカーでテレビ/音楽を使用中は、映像/音楽の内容や再生音量によっては、モーションコントロールセンサーが反応しにくかったり、誤認識することがあります。
- ●テレビ録画をするときは「アクション設定」(取扱説明書参照)で「背面タップ」を「Off」にすることをおすすめします。
- ●モーションコントロールは、機能ごとに設定を 「Off」にすることもできます。(取扱説明書参照)
- 振りかたや持ちかた、たたく場所や強さに よっては、正しく動作しないことがあります。
- ●モーションコントロール操作は、周りの安全 を確認したうえで、ケータイをしっかりと握 り、強く振りすぎないようにしてください。

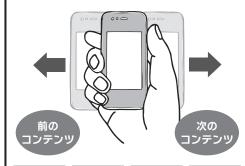
クイック 「シャカシャカ」(左/右)で機能を呼び出し。 ショートカット すぐに機能を使いたいときに便利。呼び出す機能も変更可能。

待受画面で左右に約3往復振ると、登録されている機能が呼び出せます。



「シャカシャカ」(左/右) 前/次 コンテンツ でいろいろ選択。

左または右に1回振ると、前後の画像や音楽の 選択、ページ切替、テレビの選局が行えます。



デジタル

TV

、ここがポイント!

- ■できるだけ水平に振りましょう。
- ■ななめに振らないように。
- ■あまり力を入れずに、軽く振りましょう。

ドキュメント

ビューア

「シャカシャカ」(手前/奥) 拡大/縮小 で大きく/小さく。 手前または奥に振ると、画像や画面を拡大/ 縮小できます。 拡大 縮小 PCサイト ドキュメント ブラウザ ビューア デジタル メール 🏊 ここがポイント!

■あまり力を入れずに、軽く振りましょう。

魅せフォト |「シャカシャカ」(手前) で自慢の写真を公開。

表示する画像を設定して待受画面で手前に約 3往復振ると、設定した画像を表示できます。



背面 タップ

「トントン」は 機能終了の合図。

機能の利用中に背面を、指先で数回(3~5 回)軽くたたくと、機能を終了できます。 (たとえばカレンダーをすぐに終了したいと きに便利!)





ヘ ここがポイント!

- ■強くたたき過ぎないように。
- ■着信中/通話中/アラーム鳴動中/バイ ブレータ動作中は利用できません。
- ■音が鳴っていると反応しづらいことや誤 認識することもあるので要注意。